

ワクチン接種戦略 ～感染症疫学補足

- 前回触れられなかったけれども重要なので補足。
- 内容
 - ワクチン接種の目的
 - 国際的な動き
 - 米国 ACIP
 - 日本の現状: 予防接種法

ワクチン接種の2種類の目的

- 集団免疫 (herd immunity) をつける
 - 集団接種 (herd immunization) により感受性の人を減らし、感染拡大を防止することが第一目的
 - 集団接種は致命割合が高いがワクチン接種で予防できる疾患による死亡率を下げるためにもなされる
 - 社会防衛の視点から、国や自治体が義務づけることが可能
 - かつての日本は義務接種だったが現在は勧奨
 - ある程度 coverage (カバー率) が達成されないと効果が薄れる
 - 受益者と負担者が必ずしも一致しない
- 個人免疫をつける
 - 自分が感染したり、感染しても軽症で済むようにする
 - 受益者と負担者は一致
 - coverage が低いことは当然ありえ、その場合は感染拡大防止には役に立たない

国際的な動き

- 国連ミレニアム開発目標 (MDG) の第4項目 (MDG4) である乳幼児死亡を減らすためにはワクチン接種の役割が大きい
 - 残念ながら MDG6 の疾病対策で最初に上がっている2つの疾患、HIV/AIDS とマラリアは、未だに有効なワクチンが未確立
- WHO も強力に推進: Expanded Programme on Immunization (EPI) から Global Vaccine Action Plan (GVAP) へ
- 2013年4月に WHO/UNICEF が発表した、小児の予防可能な死を防ぐための、肺炎・下痢予防の世界行動計画 (GAPPD: The integrated Global Action Plan for Pneumonia and Diarrhea) でも、小児肺炎球菌ワクチン、Hib ワクチン、麻疹ワクチン、百日咳ワクチン接種による肺炎予防と、ロタウイルスワクチン接種による下痢予防が謳われている

米国 ACIP

- 参考: 岩田健太郎 (2010) 『予防接種は「効く」のか? ワクチン嫌いを考える』光文社新書。
- 米国はワクチン先進国。医療が市場任せなのに、ワクチン接種は公的プログラム中心、無過失補償制度がある
 - 連邦政府公衆衛生局が1964年に ACIP (Advisory Committee on Immunization Practices: ワクチン接種に関する諮問委員会) を設立。CDC (疾病予防管理センター) と DHHS (保健社会福祉省) に **予防接種戦略を推奨 (ACIP が最終決定)**
 - 予防可能な疾患、接種対象、利益を検証し、推奨を決定
 - メンバーは投票権をもつ15人 (各種専門家 + 消費者代表1人) + 投票権のない8つの行政組織担当者と26の民間組織代表者や学識経験者
 - 他に、複数の学会が予防接種推奨 (ACIP に合わせて矛盾がないように調整されている)

日本の制度: 予防接種法

- 予防接種法 (<http://law.e-gov.go.jp/htmldata/S23/S23HO068.html>)
 - 1994年大改訂: 定期予防接種が義務から勧奨 (努力義務) へ。
 - 2001年改訂で類型化、高齢者のインフルエンザの定期接種への追加、(結核は2007年までは結核予防法によっていた)
 - 2013年から1類がA類に(重篤化予防追加)、2類がB類に。
- 定期接種対象疾病
 - 集団予防目的のA類疾病 (ジフテリア、百日咳、ポリオ、麻疹、風疹、日本脳炎、破傷風、結核、Hib 感染症、小児の肺炎球菌感染症、HPV 感染症 + ヒトヒト感染または重篤化予防のために政令で定める疾病)
 - 個人予防目的のB類疾病として高齢者のインフルエンザ
- 任意接種として、インフルエンザ、水痘、おたふくかぜ、B型肝炎等。
- 現在の成人の風疹ワクチンは任意接種。市町村ごとに補助制度が違い、医療機関ごとに負担額が違ふ。予防接種は治療ではないため、公的医療保険の対象外。
- 厚生科学審議会感染症分科会予防接種部会がワクチン接種戦略を検討するが、決定権はない。予算も不十分とのこと (2013年5月23日に日本小児科学会等の4団体が風疹ワクチン接種を全額助成するように厚生労働省に要望したが、より重篤な水痘にも補助できていないほど資金難なので無理という回答: ソースはNHK ニュース)

現実の事例

- ナイジェリアで、北部から起こった「ポリオワクチンは危険、子供が不妊になる」という噂で2003年8月に政策転換、北部の2つの州でワクチン接種を停止、他の州でもカバー率低下。アウトブレイクが起こり、隣国にまで広がってしまった。
- 2009年新型インフルエンザ流行時の日本のワクチン接種戦略は妥当だったか?
- 2012年9月から日本政府がポリオワクチンを弱毒生ワクチンの経口接種から不活化ワクチン (11月からはDPTと同時に4種混合として) の注射に変えた理由 <http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/polio/qa.html>
- 2012年秋から局所、2013年春には全国で outbreak が起こっている風疹に対するワクチン戦略はどうなっているのか? →別スライド参照